



長町中は今

夢を育む 長町中

《校訓》
自主
友愛
健康
創造

令和2年7月3日
仙台市立長町中学校
学校だより 第6号
電話：(248)1444
<http://www.sendai-c.ed.jp/~nagajh00/>

東北医科薬科大学賀来満夫先生・東北大学医学部吉田眞紀子先生が来校

長町中感染症予防対策検討会を行いました!

6月30日(火)に、感染症対策の専門家でも活躍されている東北医科薬科大学の賀来満夫先生、東北大学医学部で感染症を研究されている吉田眞紀子先生をお招きして、長町中感染予防対策検討会を実施し、具体的なお話をいただきました。

今回の検討会は、現在長町中で行っている感染症対策「長町中版新たな学校の生活様式」について、専門家の視点からご指導いただき、学校生活で生徒のみなさんが安全・安心に過ごすことを目的にして実施されました。

はじめに学校から「長町中版新たな学校の生活様式」の取組について説明を行い、賀来先生・吉田先生に実際に学校の様子について見学していただきました。

賀来満夫先生からお話しいただいた主な内容(一部抜粋)

- ①現在長町中が行っている感染予防のための「長町中版新たな学校の生活様式」について、大規模校にも関わらず生徒一人ひとりに向けた、きめ細かい素晴らしい取組です。
- ②感染症はだれもがかかる可能性があります。生徒のみなさんに感染症に対する理解を深めさせるために、目で感染症について予防できるような掲示物など「見える化」し毎日意識させることが大切です。
- ③トイレのドアノブ・水道の蛇口など感染リスクが高いポイントを意識し、使用後の蛇口に水をかけたりするなど工夫をすると効果的です。
- ④「検温はかり隊」「長中ウイルスバスター隊」など保護者ボランティア活動は大変素晴らしい取組であり、さらに保護者の姿を生徒が見て感謝し学ぶ姿は、今回のピンチをチャンスに変えられます。感染症に対しネガティブになってしまう傾向があるが、いろいろな人を巻き込んで、みんなで立ち向かっていくことがとても大切です。

今回は、賀来先生・吉田先生とも大変お忙しい身でありながら、長町中のためにご来校いただきました。先生方からご指導いただいたことを実践し、「長町中版新たな学校の生活様式」を充実させていきたいと思っております。



朝の検温チェックの様子を見学



生徒の手洗いの様子を確認



蛇口に水をかけるだけで感染防止

※長町中感染症予防対策検討会の詳細は、後日プリント・ホームページ等でお知らせします

第2回学校関係者評価委員会

～長町中版新たな学校の生活様式について報告しました～

6月26日(金)に第2回学校関係者評価委員会が行われました。今回は、学校再開後に感染予防対策を講じながらどのように学校運営を行っているか、委員のみなさんにご理解いただくために開催しました。「長町中版新たな学校の生活様式」の取組について保護者の皆様にご紹介します。

(1) 登校時間の見直し・お互いに間隔をあける習慣作り

→全校生徒の検温と健康観察をしっかりと行う時間を確保すため、登校時間を8:30～8:55に設定しています。また、感染防止のために、手洗いの順番の間隔やソーシャルディスタンスを身につけさせる掲示物など「見える化」の工夫を行っています。



手洗い場の並び間隔を開ける 掲示物で間隔を開けるよびかけ 給食もグループを避けて防止

(2) 感染リスクを回避する学習活動・部活動の工夫

→理科の授業では、理科室内での実験等での密をさけるため、ICT機器を利用して映像による実験を行っています。保健体育の授業では、体育館内でお互いの接触を減らすために一定の間隔を開けて活動をしています。英語の授業など口元の動きが必要とされている学習については、学校で作成したフェイスシールドを使用して学習活動に生かしています。また、部活動は現在段階的に活動を開始しています。相手との接触をできるだけ避ける練習内容の工夫や、お互いに対面しないように、立ち位置を変えて活動するなど、各部で工夫しています。



ICTを活用した理科の授業 部活動で一定の間隔をとる工夫 フェイスシールドを利用した学習

☆学校関係者評価委員の皆様からのご意見(一部集約)☆

- ・登下校時にマスクをしたり、間隔を空けて歩いたりするなど、自分で考えて行動する姿が見られるようになってきた。生徒の意識の高さを感じた。授業を参観して生徒の前向きに頑張る姿に安心した。
- ・学校として細かい対策がされており、ここまでやっているのかと感心した。
- ・保護者の協力体制の素晴らしさに驚いた。地域の温かさや、長町中学校の伝統的な「思い」があるためであると感じた。
- ・保護者のボランティアのここまでの取組は仙台でも独自の活動である。

